



弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>


晴天に恵まれて！

9月9日に令和5年度運動会を開催しました。今年度は入場者の制限がなく、保護者の方や地域の方も大勢来てくださった中で実施することができました。今年度は男子もダンスをすることになり、難しい振り付けに苦戦しながらも全5曲を踊り切ることができました。



また、弓削高伝統の応援合戦では、練習で一人ひとりが一生懸命取り組んだ成果を本番で十分に発揮することができ、アーチでは時

間をかけながらも協力し、両グループともに工夫を凝らした作品に仕上がりました。弓削高らしい暖かみのあるアットホームな運動会となりました！



ふれあい学習会！

9月14日、講師に樋口典子氏をお招きし、「アンコンシャスバイアスについて」というテーマでふれあい学習会を行いました。アンコンシャスバイアスとは無意識の思い込みという意味で、発言や行動で無意識に人を傷つけているかもしれないという恐ろしさに気づ

くことができました。また、相手を受け入れ、周りの意見や価値観を尊重できる広い視野を持って行動することの大切さも学ぶことができました。自分自身を見つめ直すいい機会になりました。



島親さん募集！

県外生に対して食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021

弓削高校 教頭 正岡



弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>


跳躍V
全国大会で実力発揮

全国高専体育大会で大活躍！



第58回全国高等専門学校体育大会が開催されました。新潟県デンカビッグスワンスタジアムで陸上競技、千葉県総合スポーツセンター武道館で剣道競技に本校の学生が出場しました。

- ◇田房 真歩（情報工学科4年）
女子走幅跳 5m35 第1位
- ◇水野 さくら（商船学科2年）
女子砲丸投 8m28 第6位
女子やり投 27m60 第7位
- ◇竹村 心（商船学科3年）
女子剣道個人の部 準優勝

尾道市内の小学生に海事教室

9月13日・14日、尾道市推進事業「尾道 COOL CHOICE プロジェクト」の一環として、海事教室を尾道市役所で実施しました。

2日間で尾道市内の3つの小学校約80名の児童に、海洋プラスチック汚染問題などの環境学習、ものづくり体験、弓削丸の船内見学、尾道中央桟橋から岩子島沖までの体験航海を行いました。



令和5年度卒業式・修了式

9月23日、商船学科卒業式および専攻科修了式を挙行了しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行を受け、4年ぶりに多数の来賓の方をお招きしました。商船学科卒業生31名、専攻科（海上輸送システム工学専攻）修了生2名が学び舎を旅立ちました。また同日午後、高専制度創設60周年記念事業「高専の森」植樹式を行い、野球場横に「アオダモ」の植樹を行いました。



My First Sports Day!

こんにちは。新しい弓削島ALTのザビエルです。最初の記事は運動会について書きます。

日本の生活は驚くことが多かったけれど、すごく面白くて、楽しいです。

色々な美しいところを見ることができたり、毎日新しい日本の文化について学んでいます。例えば、日本食ではお茶碗を左側に置く理由がわかり、他にもいろいろなことを習いました。

運動会は初めてが一番大きな文化イベントでした。中でも行進がとても素晴らしかったです。みんながすごくそろっていて印象的でした。アメリカでは行進はありません。

また、アーチも印象に残りました。すごく、みんなで協力して頑張っていました。

頑張るといえば、先生と生徒と親子の競技を見て、みんなすごく元気だと感じました。みんなが頑張っているのを見ていたら、すごく感動して、嬉しくなりました。

これからも、魚島・弓削地区のALTをよろしく願います。読んでくれてありがとうございます。



弓削・魚島地区担当
ストロング エグゼビア アントニオ

わたしの
上島旅

— 第37回 —
今月の旅人



Y.K (香川県在住)

私と上島町との出会いは、平成29年8月初旬の台風が四国地方に近づくそんな日だった。高知市から

の異動を命じられた私はその引越しの道中、とても少ない上島町の知識とインターネットで見つけた数枚の写真によって、好奇心を大いに膨らませていたことを思い出す。そして、着任したその日から上島町を離れるまでの1年3カ月は私の人生の中で、夢の中にいるような特別な時間であった。そんな時間を過ごすことができたのも、上島町で出会ったすべての人がすごく素敵な笑顔と心の底から溢れ出るような優しさを持ちあわせ、上島町からのぞむ瀬戸内海の多島美や島内の風景が一層それを引き立てていたからだと思う。

上島町を離れた5年の歳月が経過した今も、ふとした時に「広報かみ

じま」に目を向け、上島町の友人に連絡をしてみたいくなるのはその証であるように思う。そして、上島町で出会った皆さんとの何気ない日常が、よい思い出として今でもはつきりと思い出され、いつかまた上島町へという気持ちにさせられる。

上島町の皆さんと過ごした日々は、長い人生において時間でみれば、街中で肩と肩がすれ違った程度のものかもしれないが、本当にたくさんのことを学ばせていただき、成長させていただいた。

上島町でお世話になった皆さんに、あらためて感謝の気持ちをお伝えさせていただきたい。そしてまたいつの日か、皆さんと元気に再会できることを、心から待ち望んでいる。

お問い合わせ ☎ 0897-72-9277

上島町観光協会
Kamijima Tourism Association

<http://www.kamijima.info>